

東京大学教養学部

オルガン演奏会

第142回演奏会

2019年11月8日(金) 19時00分

東京大学教養学部 900番教室(講堂)

November 8 7:00 pm; Auditorium No. 900,
Komaba Campus, The University of Tokyo

フルート：アンダース・ユンガー－シャペロン

オルガン：平中 弓弦

Flute: Anders Ljungar-Chapelon

Organ: Yuzuru Hiranaka

坂本日菜 Hina Sakamoto (1968-)

九品来迎図 其ノ壱 *Kubon Raigo-zu I*

[Flute & Organ]

ミシェル ブラヴェー Michel Blavet (1700-1768)

フルートと通奏低音のためのソナタ第2番“ラ・ヴィブレ”

Sonata *La Vibray* in d-minor for flute and basso continuo Opus II: 2

[Flute & Organ]

アンダース・ダーンマン Anders Danman (1958-)

ビヨンド・ザ・マウンテンズ“山脈のかなたに”

— 6つのフラグメント より

Four movements from *Bortom Bergen* (Beyond the Mountains)

Six Fragments for counter tenor and recorder quartet

Organ version: Yuzuru Hiranaka [Organ solo]

武満 徹 Toru Takemitsu (1930-1996)

ヴォイス *Voice*

[Flute solo]

坂本日菜 Hina Sakamoto

7つの贈り物 *Seven holy gifts of Pentecost-Veni Creator Spiritus*

[Organ solo]

九品来迎図 其ノ二 *Kubon Raigo-zu II*

[Flute & Organ]

入場無料 (先着500名) 開場18時40分

主催：東京大学大学院総合文化研究科・教養学部オルガン委員会 協賛：東大駒場友の会

<http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/> tel 03-5454-6139 (駒場博物館)

演奏者プロフィール



アンダース・ユンガー-シャペロン (フルート)

Anders Ljungar-Chapelon

スウェーデン、ルンド生まれ。ソリストおよびオーケストラ奏者として、ヨーロッパ、アジア、オーストラリア、南北アメリカおよび太平洋全域で数多くのリサイタル、またラジオやテレビに出演し、国際音楽祭やフルートのフェスティバルでソリストとして定期的に演奏している。スウェーデン国立ルンド大学音楽学部 マルモ音楽アカデミー及びイギリス・マンチェスター王立音楽大学 (RNCM) のフルート教授。SANKYOフルート・東京 専属アーティスト。

教育者として、パリ国立音楽院、ウイーン国立音楽大学、ブラジル国立大学 (ブラジル)、ニース国際サマーアカデミー (フランス)、オックスフォードフルートサマースクール (イギリス)、ベルゲングリーグアカデミー (ノルウェー)、ISA 国際サマーアカデミー (オーストリア)、エルダースクールオブミュージック / 南オーストラリア大学 (アデレード、オーストラリア) のほか、ヨーロッパ、アメリカ大陸、アジア、オーストラリア、ニュージーランド、グリーンランドで教鞭をとり、また、出版活動にも力を入れている。



平中 弓弦 (オルガン)

Yuzuru Hiranaka

札幌市出身。コペンハーゲンを活動拠点に活躍中のオルガニスト。第3回オーデンセ国際オルガンコンクール、第5回フランストゥールーズ国際ブクステフデオルガンコンクールに入賞、第17回フィンランドラハティ国際オルガンコンクール荣誉ディプロマ受賞。07年全欧音楽礼拝TV大賞ノミネート (第2位)。現在デンマークの黄金期、19世紀ロマン派音楽を創り上げた作曲家ハルトマンがオルガニストとして務めたコペンハーゲン聖ヨハネ教会音楽監督及び同教区主任オルガニストを務めると同時に、コペンハーゲン・デンマーク王立音楽大学、ロスキルデ・デンマーク国立シェランド教会音楽学校、スウェーデン国立ルンド大学マルモ音楽院で後進の指導にあっている。ノルウェー国立音楽大学 (2009)、サンクトペテルブルグロシア国立リムスキー・コルサコフ音楽大学 (2014)、ポーランド国立ポツナン音楽大学 (2018) の客員教授を務める。2011年よりイタリア、オランダの国際オルガンコンクールの審査員を務める。ヨーロッパ、北米、中南米や日本、アジアで演奏活動を行い、放送や録音も数多い。イタリア・アスコリ・ピチエーノでのCD録音で受賞。1991年よりコペンハーゲン在住。

www.hiranaka.dk

駒場キャンパスの音楽活動について

1977年に、森泰吉郎氏 (森ビル株式会社初代社長) のご寄贈によって緑に囲まれた900番教室 (講堂) にパイプオルガンが設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。

また、2006年秋には、スタインウェイのフルコンサート・グランドピアノが駒場コミュニケーションプラザ北館2階の音楽実習室に設置されました。音楽実習室では2007年よりオーディションによって選抜された学生による学生選抜

コンサートが開催されるなど、駒場キャンパスの音楽活動の軸となっています。こうした多彩な駒場の音楽活動は「駒場音楽振興基金」 (東大駒場友の会) からの補助によって支えられています。皆様からのご寄付をお寄せくださいますようお願いいたします。

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部
オルガン委員会 <http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/>
ピアノ委員会 <http://piano.c.u-tokyo.ac.jp/>
Tel. 03-5454-6139 (駒場博物館)
Tel. 03-3467-3536 (東大駒場友の会)

